



- ・不易と流行 ..... 1
- ・令和6年度 研究計画 ..... 2~3
- ・第64回大分県小学校長会研究大会 宇佐大会に向けて ..... 4
- ・研究活動紹介 ..... 5
- ・先輩校長から ..... 6
- ・令和6年度 大分県小学校長会役員 ..... 7
- ・令和6年度 郡市校長会研究部長(小学校) ..... 8
- ・編集後記 ..... 8



「七ツ森古墳群を彩る彼岸花、  
来春、歴史に幕 菅生小学校」

竹田市立菅生小学校  
校長  
堀 剛 士



### 「不易と流行」

大分県小学校長会  
会長 山 元 一 哉

子どもたちは「不易」である。

こう書くと、「昔と今は違いますよ…」などと思われるかもしれない。しかし、今という時代だからこそ、あえて言いたい「子どもは不易である」。

A児は、感情のコントロールが難しく、驚きや怒り等を感じると、誰かに話さずにはいられない。ある日、A児が校長室を訪れ、不機嫌な顔で「仲間になってくれ」と言ってきた。どうやら自分を叱った先生を懲らしめてほしいようだ。じっくりと話を聞き、「そうか、嫌だったんだね。困った時は一緒に考えるからまた話においで」と伝えると、落ち着いたのか帰って行った。その後A児はその先生と直接話すことができ、納得したようだ。

子どもたちは皆、心のうちに思いを抱えている。それを表出し、きちんと受け止めてもらえると安心する。それは、いつの時代も変わらない子どもらしい有様である。ICTが発達し、生活様式は変わっても、自分の素直な感情を誰かに受け止め

てもらいたいという欲求は変わらない。

では、私たち大人には、その子どもの思いを受け止めるだけの余裕があるだろうか。

society5.0時代を見据え、現代社会は混迷の時にある。教育現場においては、若返りが一気に加速し、人材の不足が深刻化している。コロナ禍によって急速に推進された情報化への対応も拍車をかけているように感じる。いろいろな意味で流行に追われ、情報過多に陥り疲弊しているのは、私たち教職員だけではない。児童・保護者も同様である。

昨年度打ち出された第4期教育振興基本計画には、「持続可能な社会の創り手の育成」と「日本社会に根差したウェルビーイングの向上」が謳われた。これは、将来の予測困難な社会に生きる子どもの育成、また一人一人の多様な幸せや生きがいを感じられる社会の実現の為に設定されたものだ。私たちはその大きな方向性の中で、一過性の流行とはならない教育を推進していく必要がある。

『まず、子どもありき』

子どものあるがままを受け止め、その後ろ盾となる地域や保護者と協働し、できる事に取り組んでいく。地に足をつけて進めるその取組は、子どもと共に歩んできた私たちの「不易」である。





# 令和6年度 研究計画

## 1 研究主題 「自ら未来を拓き ともに生きる豊かな社会を創る 日本人の育成を目指す小学校教育の推進」

### 副主題

～ 心豊かでたくましく ともに生きるための力を育む  
活力ある学校づくりを推進する校長の理念と指導性 ～

## 2 主題及び副主題に係る情勢

全国連合小学校長会は、真摯に研究と実践を積み重ね、我が国の小学校教育の充実・発展と教育諸条件の整備に努め、多くの成果を収めてきた。その成果を踏まえ、学習指導要領完全実施を節目として、令和元年度から研究主題を「自ら未来を拓き ともに生きる豊かな社会を創る 日本人の育成を目指す小学校教育の推進」と改め、その実現を目指し取組を進めている。

現在、情報化やグローバル化の進行、絶え間ない技術革新、急速に進む少子高齢化などにより、社会全体の活力低下、人間関係の希薄化などが表面化するという、先を見通すことが難しい時代を迎えている。また、学校においては、学力や体力の向上、豊かな心の育成、安全教育・防災教育の充実、いじめ・不登校への適切な対応、人権教育や特別支援教育の推進など児童の健全育成、さらには人間関係をつなぐ力の育成も重要な教育課題となっている。「社会に開かれた教育課程」、「カリキュラム・マネジメント」、「主体的・対話的で深い学び」、さらにGIGAスクール構想の推進など、これまでにない大きな変革の時期をすでに迎えている。

大分県小学校長会においては、これまでに、夢と希望に向かう子どもの育成に向けた確固たる校長の理念と指導性の視点から研究を深め成果を上げてきた。今後は、次代を担う子どもたちが、これからの変化の激しい時代を生き抜くために必要となる、予測困難な状況でも主体的に自ら新たな価値を創り出す力や、多様な立場の者と協働しながら最適解を生み出す力など、持続可能な社会の創り手となるための資質・能力の育成を目指していかねばならない。

また、学校は時代の要請や社会の変化に対応するため、未来に向かう自信と意欲に満ち、様々な

価値を尊重する子どもの育成に努める必要がある。そして、急速に変化する社会に対応し、経験のない困難に粘り強く立ち向かう子ども、何かを乗り越えようとするとき、自ら身についた力を十分に発揮することはもとより、周囲の多様な人々と互いに高め合い協働できる子どもの育成に努めなければならない。

以上のことを踏まえ、令和6年度大分県小学校長会は、全国連合小学校長会の研究主題のもと、副主題を「心豊かでたくましく ともに生きるための力を育む 活力ある学校づくりを推進する校長の理念と指導性」と設定し、研究部長会及び第64回大分県小学校長会研究大会宇佐大会、各種研究大会を通して、活力ある学校づくりを推進する経営の責任者である校長として、新たな時代に求められる理念と指導性を究明していきたい。

## 3 研究内容

研究副主題のもと、以下の5つを活動の重点に据え、研究部長会や研究大会を中心にして校長の指導性を究明していく。そして、第64回大分県小学校長会研究大会宇佐大会を成功させ、その成果を第65回大分県小学校長会研究大会日田大会につなげていく。また、研究部長会や研究大会などの還流を通して各郡市の研究を積極的に推進する。

### 《 重点 》

- (1) ミドルリーダーなどを効果的に機能させ、活力ある学校づくりを目指す校長の資質を高める研究活動の推進
- (2) 社会に開かれた創意ある教育課程の編成・実施・評価・改善に努め、「ともに生きるための力」を育む教育の推進
- (3) 教職員の資質能力の向上と働き方改革の推進
- (4) 今日的教育課題を的確に把握し、その解決を



図る研究活動の推進

- (5) 第64回大分県小学校長会研究大会宇佐大会  
の成功に向けた研究・組織運営の充実、推進

## 4 研究活動

### (1) 研究部長会（年3回）

教育内容・方法に関する研究協議・調査を行う。特に「社会に開かれた教育課程」の具現化を図るため、教育課程の編成・実施・評価・改善状況、学校組織の活性化に向けての校長の指導性等を把握し、今日的教育課題の解決に向けた研修・研究を行う。

### (2) 会報「とよ」「研究のあゆみ」の発行などの広報活動

- 会報「とよ」により、学校経営に関する情報交流と会員相互の連携強化を図る。
- 「研究のあゆみ」を発行し、活力ある学校づくりに関する研究資料とする。

### (3) 各種研究大会

下記の研究大会に積極的に参加し校長自身が研鑽に励むとともに、実践交流を深め各都市の研究に生かす。

#### ① 第64回大分県小学校長会研究大会 宇佐大会

- 令和6年11月15日(金)
- 開催地 宇佐市  
全体会場：宇佐文化会館「ウサノピア」  
大ホール  
分科会場：宇佐市役所、宇佐教育会館、隣保館、駅川公民館、宇佐公民館、大分県宇佐総合庁舎、宇佐市勤労者総合福祉センター 他

#### ○大会主題

「自ら未来を拓き ともに生きる豊かな社会を創る 日本人の育成を目指す小学校教育の推進」

#### ・副主題

～心豊かでたくましく ともに生きるための力を育む 活力ある学校づくりを推進する校長の理念と指導性～

- 全員参加とする。

#### ② 第76回九州地区小学校長協議会研究大会 沖縄大会

- 令和6年8月7日(水)・8日(木)
- 開催地 沖縄県那覇市  
全体会場：那覇文化芸術劇場大劇場  
「なは一と」

分科会場：那覇文化芸術劇場小劇場、沖縄県教職員共済会館、沖縄県市町村自治会館、沖縄県南部合同庁舎、沖縄県体協会館、沖縄県立図書館

#### ○大会主題

「自ら未来を拓き ともに生きる豊かな社会を創る 日本人の育成を目指す小学校教育の推進」

#### ・副主題

～多様な価値観をもつ他者と主体的・協働的に学び合い、豊かな未来社会を創造する子どもを育む学校経営～

- 参加者数 894名（大分県は72名）

#### ③ 第76回全国連合小学校長会研究協議会 徳島大会

- 令和6年10月24日(木)・25日(金)
- 開催地 徳島県徳島市  
全体会場：アスティとくしま 多目的ホール  
分科会場：アスティとくしま、JR徳島駅周辺施設等

#### ○大会主題

「自ら未来を拓き ともに生きる豊かな社会を創る 日本人の育成を目指す小学校教育の推進」

#### ・副主題

～夢と志を持って 多様な人々と協働しながら 持続可能で豊かな未来を切り拓いていく人財を育む学校経営の推進～

- 参加者数 2,200名程度  
(大分県は25名)

#### (4) その他、必要事項

大分県教育委員会との連携を図りながら、教育施策などの理解と情報交換に努める。



# 第64回大分県小学校長会研究大会 宇佐大会に向けて

## 〔大会主題〕

「自ら未来を拓き ともに生きる豊かな社会を創る 日本人の育成を目指す小学校教育の推進」  
～ 心豊かでたくましく ともに生きるための力を育む  
活力ある学校づくりを推進する校長の理念と指導性 ～

第64回大分県小学校長会研究大会が、「宇佐」の地で開催されます。昨年度4年振りに全員が参集し対面での大会開催ができました。本大会も以前と同様、フルスペックでの研究大会を開催する方向で実行委員会を立ち上げ準備しているところです。

さて、全国連合小学校長会は、これまで真摯に研究と実践を積み重ね、我が国の小学校教育の充実・発展と教育諸条件の整備に努め、多くの成果を収めてきました。その成果を踏まえ、学習指導要領完全実施を節目として、令和元年度から研究主題を「自ら未来を拓き ともに生きる豊かな社会を創る日本人の育成を目指す小学校教育の推進」と改め、その実現を目指し取組を進めています。

近年、情報技術の急激な進展を背景とした人工知能（AI）の飛躍的な進化やグローバル化の進展などに伴い、社会の変化は加速度を増し、未来を予測することが難しくなっています。また、少子高齢化の進展、人間関係の希薄化、家庭の教育力の低下、子どもの貧困問題などに加え、世界的な平和や地球環境問題なども加わり、社会状況が子どもの成長に影響を与える問題は山積しています。

大分県小学校長会においては、これまでに、夢と希望に向かう子どもの育成に向けた確固たる校長の理念と指導性の視点から研究を深め成果を上げてきました。今後は、次代を担う子どもたちが、これからの変化の激しい時代を生き抜くために必要となる、予測困難な状況でも主体的に自ら新たな価値を創り出す力や、多様な立場の者と協働しながら最適解を生み出す力など、持続可能な社会の創り手となるための資質・能力の育成を目指していかねばなりません。

また、学校は時代の要請や社会の変化に対応するため、未来に向かう自信と意欲に満ち、様々な価値を尊重する子どもの育成に努める必要があります。そして、急速に変化する社会に対応し、経験のない困難に粘り強く立ち向かう子ども、何かを乗り越えようとするとき、自ら身につけた力を十分に発揮することはもとより、周囲の多様な人々と互いに高め合い協働できる子どもの育成に努めなければなりません。

以上のことを踏まえ、令和6年度大分県小学校長会は、全国連合小学校長会の研究主題のもと、副主題を「心豊かでたくましく ともに生きるための力を育む 活力ある学校づくりを推進する校長の理念と指導性」と設定し、活力ある学校づくりを推進する経営の責任者である校長として、新たな時代に求められる理念と指導性を究明していきます。

第64回大分県小学校長会研究大会宇佐大会を成功させ、その成果及び還流を通して各都市の研究を積極的に推進していきたいと思えます。どうぞ会員の皆様の全員参加のもと、活力ある学校づくりの推進について、活発な討議及び情報交換が行われることを期待しています。

結びに「宇佐市」は、海、平野、山と豊富で変化に富んだ地形から、ライフスタイルに合わせて自然を楽しむことができるまちです。全国に約4万社ある八幡社の総本宮「宇佐神宮」をはじめ、昭和の大横綱「双葉山」、院内の「石橋」、安心院の「鰻絵」、「麦焼酎出荷量」、「どじょう（養殖）」と6つの日本一が存在しています。

また、宇佐市にはかつて宇佐海軍航空隊が存在したことから、戦争の歴史を現在に伝える戦争遺構が航空隊跡を中心に多く残っています。戦争遺構に残る機銃掃射の痕などを見学することで、戦争の史実を身近に感じることができます。さらに、宇佐市民も愛するグルメとしてからあげ専門店発祥の地の「宇佐からあげ」その他にも「大分味一ねぎ」、「安心院のすっぽん」、「院内のどじょう」、焼酎、日本酒、ワインなどたくさんの名物グルメもあります。

どうぞ、来訪の際には各所にお立ち寄りいただき、宇佐市を満喫・堪能していただくと幸いです。

## 大分県小学校長会研究大会「宇佐大会」

- ▶ 期日 令和6年11月15日(金)
- ▶ 場所 全体会場：ウサノピア大ホール  
分科会場：市役所、教育会館ほか
- ▶ 講演 講師：下田 雅彦 氏  
(三和酒類株式会社 取締役会長)



【中津市校長会研究活動】…………… 中津市校長会研究部

1. はじめに

中津市校長会は、小学校21校、中学校10校の計31校で構成されている。本会は「会員相互の連絡・連携を密にし、各自が研修に努め、中津市教育の振興に資する」ことを目的としている。

2. 本年度の研修について

(1) 今年度の取組

学校組織のリーダーとして、「より質の高い学校経営の営みができる校長」としての資質能力の向上を目指していきたいと考える。研究活動については、これまでの取組を継続しながら、喫緊の課題についても研修内容に反映させることを視野に入れ進める。学校訪問研修会や実践発表などを通してより実践的な研究活動を進めていく。

(2) 研修計画

- ① 小中学校長会総会 趣旨説明・役割分担
- ② 教育事務所長を招聘しての講義  
中津教育事務所長をお招きして、「今の校長に求められる資質能力」について講義をしていただく。

③ 実践発表会

中学校佐伯大会・小学校宇佐大会の発表者の実践レポートの報告により、成果と課題を共有する。

新任校長より、初年度の実践発表を行う。

④ 学校訪問研修会

授業観察などを行い、訪問校の実践に学ぶ。

(3) 小・中学校種別研修

校種ごとの課題に応じて研修を行う。

3. おわりに

中津市内の小中学校は、地域性や学校規模が様々であり、校長が自校の学校経営に係る悩みもまたそれぞれである。

研修会の中で「意見交換会」の時間を設定することで互いの悩みを出し合い課題を共有し、課題解決に向けて意見交換することは貴重な場となっている。校長同士が繋がり合い、個々の力量を高め合うことができるよう、今後も学び合い、高め合える校長会研究活動を積み重ねていきたい。

【くにさき地区校長会研究活動】…………… くにさき地区校長会研究部

1. はじめに

今年度、くにさき地区（姫島村・国東市）校長会は、小学校8校、中学校3校、義務教育学校1校の校長で構成している。

2. 研究目的

校長として、学校教育の今日的課題や学校経営上の諸問題について研修を深めるとともに、校長相互の情報交換と連絡・調整などを行い、くにさき地区教育の一層の充実・発展を図る。

3. 小中共通テーマ：人材育成

自校の課題をもとに「研修を進めたいテーマについてのアンケート」を実施し、全ての校長が1位、または2位で選んだ「人材育成」をテーマとした。

4. 研究内容

- (1) 外部講師によるスキルアップ研修
- (2) 新任校長による学校経営レポート発表
- (3) 学校経営ビジョンに基づく4点セット・各種プラン策定における工夫などの交流研修（学校経営交流研修）

(4) 今日の学校課題について（随時）

(5) 県研究大会における発表内容の審議及び協力体制の確立（小学校）

5. 研究計画

- 4月：研修テーマ・研修計画決定
- 6月：学校経営交流研修
- 7月：外部講師によるスキルアップ研修
- 7月：県研究大会における発表内容の審議
- 8月：県研究大会における発表内容の審議
- 10月：外部講師によるスキルアップ研修
- 12月：新任校長の学校経営レポート発表1
- 2月：新任校長の学校経営レポート発表2
- 3月：研修のまとめ

6. おわりに

くにさき地区校長会は、未来を担うくにさき地区の子どもたち一人一人が、より一層輝くように、本研究活動を通して研鑽を積んでいく。



## 道 半 ば

大分市小中一貫教育校 賀来小中学校 後藤 哲 郎

昨年度、本校で国語「どうぶつ園のじゅうい」を2学年児童に指導する際、その発展学習として「校長の1日の仕事」を紹介してほしいとの依頼が職員からありました。

「子どもにもわかる言葉で説明しなさい」とは、よく耳にする指導の言説ですが、改めて考えると校長の仕事が2年生にわかりやすく説明するのは、かなり難しいことだと実感しました。子どもたちにとっては、校長は学校にはいるけど、一体何をしているのかよくわからないというのが実感のようでした。

私は、ない知恵を絞って「校長の大事な仕事の1つは校内の散歩です」に決め、「どうぶつ園のじゅうい」の本文になぞらえた文章を紹介しました。それが正解だったのかどうか分かりませんが、

それ以来今年度になっても子どもたちから「散歩していますね。お仕事していますね」などと声を掛けられるので、まんざら悪い気はしていません。

ただ、子どもたちに十分な説明責任が果たせていないことも若干心残りではあります。

ところで、かの福沢諭吉は「世の中で一番楽しく立派なことは、一生涯を貫く仕事を持つこと」との言葉を遺しています。

自分の仕事もうまく説明できない上に、これまで貫いてきた「教職」が楽しく立派だと感じられる福沢先生の境地には程遠いので、先輩校長として語るメッセージは特にはありません。残された期間の校長職と退職後の「仕事」がそれに近づくものとなるよう、まだまだ頑張ります。

## 「子どもの成長を第一にすえた学校づくり」を

前日田市立東溪小学校長 宮崎 利 浩

2つめは、「児童の成長につながる教育活動をする事」です。学校では、日々の業務に追われ、活動自体が目的化している例があると思います。コロナ禍で実施されなかったものが、再開された活動もあると思います。それでは、業務の縮減にならず、働き方改革に逆行します。活動や行事が「児童の成長に期するものであるか」の視点で見直すことを、是非、学校で行ってください。

最後は、「授業を大事にすること」です。先生方が一番大切にすべき職務は「子どもへの指導」、その中でも「授業」であると思います。そのためにはまず「落ち着いた学習環境」と「人間関係」を構築することが大切です。そのことで「楽しい」「わかる」授業を子どもたちに実感させることができると思います。「授業」を大事にする教職員集団を校長が中心となり作ってください。

子どもたちの未来を創る教育活動、若手教職員の人材育成、働き方改革など、すべきことは多いですが、それぞれの場所で学校・家庭・地域が協働した学校づくりを地道に行うことを願います。

3月まで校長として、4年間勤めてきました。3年間はコロナ禍、そして最後の1年はアフターコロナの状況の中で、自分が何をしてきたか、何を残せたか、今回振り返る機会をいただきました。今の学校現場で、すべきことに変化はありますが、教育活動の根本は変わらないということを感じているところです。そこで、自分が学校を運営していく中で大切にしてきたことを、3つの点で述べて校長先生方へのエールとしたいと思います。

1つめは、「子どもの様子を見て行動すること」です。学校では、学年の発達段階に合わせて指導を行っていくと思います、しかし、今の子どもたちは個々の様子、能力、性格などを見ながらの指導が必要だと感じています。私は、校長として朝の出迎え、日々の授業観察などを通して、自分の目で子どもたちの様子をみてきました。そこでつかんだ児童の様子を、担任に伝えたり、指導の困りにアドバイスを言ったりしてきました。教頭をはじめ全職員が、多くの目でみることの大切さを共有することが信頼される学校だと思えます。



## 令和6年度 大分県小学校長会役員

| No | 役職名    | 氏名    | 勤務校  | 郵便番号     | 学校所在地            | 学校電話         |
|----|--------|-------|------|----------|------------------|--------------|
| 1  | 会長     | 山元一哉  | 大在西小 | 870-0271 | 大分市角子原1-4-41     | 097-521-1005 |
| 2  | 副会長    | 吉良正幸  | 大道小  | 870-0822 | 大分市大道町2丁目9番57号   | 097-543-2093 |
| 3  | 理事     | 山口哲郎  | 山口小  | 871-0102 | 中津市三光成恒329番地     | 0979-43-2007 |
| 4  | 理事     | 近藤哲司  | 真玉小  | 872-1101 | 豊後高田市中真玉5809     | 0978-53-4015 |
| 5  | 理事     | 佐々木健司 | 駅館小  | 879-0453 | 宇佐市大字上田394番地の2   | 0978-32-0404 |
| 6  | 理事     | 新原克哉  | 朝日小  | 874-0844 | 別府市大字鶴見347番地     | 0977-67-1353 |
| 7  | 理事     | 末松武治  | 杵築小  | 873-0001 | 杵築市大字杵築216番地     | 0978-62-2059 |
| 8  | 理事     | 堀敬一   | 日出小  | 879-1506 | 速見郡日出町2610の1     | 0977-72-2011 |
| 9  | 理事     | 井上加奈江 | 国見小  | 872-1402 | 国東市国見町中850番地     | 0978-82-0004 |
| 10 | 理事     | 野尻卓宏  | 金池小  | 870-0026 | 大分市金池町3丁目1番90号   | 097-534-2500 |
| 11 | 理事     | 野見山準五 | 西の台小 | 870-0874 | 大分市にじが丘3丁目1717-1 | 097-543-8756 |
| 12 | 理事     | 野上基志  | 市浜小  | 875-0051 | 臼杵市大字戸室503番地     | 0972-62-2369 |
| 13 | 理事     | 土谷陽史  | 津久見小 | 879-2434 | 津久見市立花町1番7号      | 0972-82-5201 |
| 14 | 理事     | 水島陽子  | 東庄内小 | 879-5413 | 由布市庄内町大龍1835番地   | 097-582-0241 |
| 15 | 理事     | 佐藤英幸  | 上野小  | 876-0112 | 佐伯市弥生大字上小倉456番地  | 0972-46-0078 |
| 16 | 理事     | 後藤辰憲  | 白丹小  | 878-0205 | 竹田市久住町大字白丹4707番地 | 0974-76-1151 |
| 17 | 理事     | 衛藤浩   | 菅尾小  | 879-7108 | 豊後大野市三重町浅瀬3304番地 | 0974-22-0374 |
| 18 | 理事     | 江藤浩二  | 若宮小  | 877-0037 | 日田市若宮町2番15号      | 0973-23-6282 |
| 19 | 理事     | 平原一幸  | 塚脇小  | 879-4413 | 玖珠郡玖珠町大字塚脇198番地  | 0973-72-0232 |
| 20 | 次長(会計) | 姫野貴裕  | 東大分小 | 870-0921 | 大分市萩原1丁目10-30    | 097-558-3659 |
| 21 | 研究部長   | 平塚智啓  | 下郡小  | 870-0953 | 大分市下郡北3丁目17番24号  | 097-567-3711 |
| 22 | 研究副部長  | 工藤俊郎  | 明野西小 | 870-0163 | 大分市明野南2丁目6番1号    | 097-558-0924 |
| 23 | 研究副部長  | 衛藤俊明  | 判田小  | 870-1108 | 大分市判田台東1丁目2-1    | 097-597-0078 |
| 24 | 研究副部長  | 高橋京子  | 明野東小 | 870-0161 | 大分市明野東3丁目2番1号    | 097-558-4345 |
| 25 | 研究副部長  | 木村睦男  | 上戸次小 | 879-7502 | 大分市大字端登1792番地    | 097-596-1101 |
| 26 | 議長     | 近藤哲司  | 真玉小  | 872-1101 | 豊後高田市中真玉5809     | 0978-53-4015 |
| 27 | 議長     | 後藤辰憲  | 白丹小  | 878-0205 | 竹田市久住町大字白丹4707番地 | 0974-76-1151 |
| 28 | 会計監査   | 野尻卓宏  | 金池小  | 870-0026 | 大分市金池町3丁目1番90号   | 097-534-2500 |
| 29 | 会計監査   | 水島陽子  | 東庄内小 | 879-5413 | 由布市庄内町大龍1835番地   | 097-582-0241 |
| 30 | 会計監査   | 野上基志  | 市浜小  | 875-0051 | 臼杵市大字戸室503番地     | 0972-62-2369 |



## 令和6年度 郡市校長会研究部長（小学校）

| No. | 郡市名    | 氏名    | 勤務校  | 郵便番号     | 学校所在地              | 学校電話         |
|-----|--------|-------|------|----------|--------------------|--------------|
| 1   | 中津市    | 中尾一敏  | 大幡小  | 871-0153 | 中津市大字大貞209番地       | 0979-32-6605 |
| 2   | 豊後高田市  | 平岡正規  | 河内小  | 879-0612 | 豊後高田市佐野2017番地      | 0978-24-1670 |
| 3   | 宇佐市    | 岩本輝清  | 長洲小  | 872-0001 | 宇佐市大字長洲630番地       | 0978-38-1234 |
| 4   | 別府市    | 安部恵   | 大平山小 | 874-0840 | 別府市大字鶴見1991番地      | 0977-25-3766 |
| 5   | 杵築市    | 汐見美樹  | 護江小  | 873-0033 | 杵築市大字守江1911番地      | 0978-63-9319 |
| 6   | 速見郡    | 西村陽子  | 豊岡小  | 879-1507 | 速見郡日出町大字豊岡3354番地-1 | 0977-72-2333 |
| 7   | くにさき地区 | 田中博恵  | 小原小  | 873-0511 | 国東市国東町小原1468番地     | 0978-72-0044 |
| 8   | 大分市    | 園田俊二  | 滝尾小  | 870-0942 | 大分市羽田515番地         | 097-568-0099 |
| 9   | 臼杵市    | 山本英幸  | 臼杵小  | 875-0041 | 臼杵市大字臼杵65番地        | 0972-62-4175 |
| 10  | 津久見市   | 大野光代  | 青江小  | 879-2461 | 津久見市上青江3537番地      | 0972-82-2054 |
| 11  | 由布市    | 衛藤展一  | 石城小  | 879-5512 | 由布市挾間町来鉢31番地の1     | 097-583-0772 |
| 12  | 佐伯市    | 小手川真一 | 東雲小  | 879-2601 | 佐伯市上浦大字浅海井3番地      | 0972-32-2032 |
| 13  | 竹田市    | 伊藤貴久生 | 城原小  | 878-0143 | 竹田市大字城原1705        | 0974-66-2013 |
| 14  | 豊後大野市  | 原田悦子  | 三重東小 | 879-7104 | 豊後大野市三重町小坂3959     | 0974-22-0148 |
| 15  | 日田市    | 佐々木求  | 三和小  | 877-1232 | 日田市清水町1187         | 0973-22-2284 |
| 16  | 玖珠郡    | 河野智   | 八幡小  | 879-4521 | 玖珠郡玖珠町大字太田1456番地の1 | 0973-72-0414 |

### 編集後記

5月2日、木曜日。昨年度に続き、今年度も県教育会館にて、令和6年度大分県小学校長会総会が参集型にて開催されました。受付で、そして会場である多目的ホール内外で、「久しぶりですね」「お元気でしたか」などと笑顔で会話をされる校長先生方の姿が多く見られました。あらためて「集い、学び、交流する」ことの喜びとその意義を感じた総会となりました。

さて、会報「とよ」は、発行から46年目を迎えます。新型コロナウイルス感染症の流行により、「子どもたちが居ない学校」に勤務する経験をし、それまで当たり前だったことに様々な制限がかかり、いろんなことが止まってしまった数年間を経て、今、私たちは、また新たな時代の教育を創ろうとしています。会長の巻頭言は「地に足をつけて進めるその取組は、子どもと共に歩んできた私たちの『不易』である」という言葉で結ばれています。この間、先輩方から引き継がれ、県下各地の特長ある取組を紹介し、会員相互のつながりを深めてきたこの会報「とよ」も、「不易」で価値あるものであり、その編集に関わる者として、身が引き締まる思いです。

会報「とよ」は、今年度も私たちをつなぐ架け

橋として、さまざまな話題をお届けします。今号では、竹田市より寄せられた「七ツ森古墳群を彩る彼岸花と、来春、歴史に幕を閉じる菅生小学校」の写真を表紙絵とし、会長の巻頭言をはじめ、令和6年度大分県小学校長会研究計画、第64回大分県小学校長会研究大会宇佐大会に向けた概要、中津市及びくにさき地区校長会の研究活動紹介、大分市と日田市の先輩校長からのメッセージを掲載しました。また、今年度の県小学校長会役員及び研究部長名簿も載せています。今後とも会報「とよ」が、校長先生方の研鑽の一助となれば幸いです。

結びになりますが、今回もご多用中にもかかわらずご寄稿いただきました皆様に心より感謝申し上げます。

発行者 大分県小学校長会  
会長 山元一哉  
住所 大分市下郡字長谷496-38  
大分県教育会館内  
TEL.097-556-2655  
印刷所 大分市岩田町2丁目3番27号  
（有）舞鶴孔版  
TEL.097-578-8287